

新	旧
<p>地域再生計画</p> <p>1～3 (略)</p> <p>4 地域再生計画の目標 (略)</p> <p>(目標2) 林業の振興と地域環境の改善 (間伐、下刈実施面積の<u>12%</u>増加) …… →<u>1,344ha</u>(平成26年度)</p> <p>5-1 全体の概要 (略)</p> <p>林道旭線・林道不動木屋線の改良を行うことにより、釈迦ヶ岳登山口へのアクセスが改善され、森林施業の効率化及び登山客の安全確保を図る。 <u>林道高滝線は、既設林道を延長して森林施業の効率化を図る。</u> <u>また、延長沿線には大字高滝の水源があり、地域住民の利便を図る。</u> 林道那知合永井線は、開設、舗装を行うことにより、集落間のアクセスが改善され、学校統合等村の政策にも寄与する。地元住民の生活基盤も大いに改善できる。</p> <p>5-2 法第5章の特別の措置を適用して行う事業 (略)</p> <p>[整備量及び事業費] ・ 市町村道0.12km、林道6.9km ・ <u>総事業費 1,570,058千円(うち交付金785,029千円)</u> (内訳)市町村道 60,000千円(うち交付金30,000千円) 林道 1,510,058千円(うち交付金755,029千円)</p>	<p>地域再生計画</p> <p>1～3 (略)</p> <p>4 地域再生計画の目標 (略)</p> <p>(目標2) 林業の振興と地域環境の改善 (間伐、下刈実施面積の<u>10%</u>増加) …… →<u>1,320ha</u>(平成26年度)</p> <p>5-1 全体の概要 (略)</p> <p>林道旭線・林道不動木屋線の改良を行うことにより、釈迦ヶ岳登山口へのアクセスが改善され、森林施業の効率化及び登山客の安全確保を図る。 林道那知合永井線は、開設、舗装を行うことにより、集落間のアクセスが改善され、学校統合等村の政策にも寄与する。地元住民の生活基盤も大いに改善できる。</p> <p>5-2 法第5章の特別の措置を適用して行う事業 (略)</p> <p>[整備量及び事業費] ・ 市町村道0.12km、林道6.1km ・ <u>総事業費 1,384,418千円(うち交付金692,209千円)</u> (内訳)市町村道 60,000千円(うち交付金30,000千円) 林道 1,324,418千円(うち交付金662,209千円)</p>